

子どもたちによりよい教科書を！

自由社・育鵬社版教科書の採択ゼロを！

教育の目的に愛国心を盛り込んだ教育基本法。この教育基本法の「改正」を踏まえて改定された学習指導要領に基づく中学校教科書の検定結果が公表され、いよいよ採択の作業がはじまります。

6月から7月にかけて各地で教科書展示会が開かれ、学校現場でも教科書の内容について話しあわれることでしょう。

歴史を歪曲する勢力は分裂し、2社から申請された新しい危険な教科書を文科省は検定合格させました。今回からあぶない教科書が歴史と公民あわせて2種類・四点となります。

今回の検定で子どもたちが使う教科書はどう変わるのでしょ。新しい教科書の内容を検討し、どんな教科書が子どもたちにふさわしいのか、みなさんとともに考えたいと思います。



「つくる会」系の教科書

と き：6月12日（日）午後1時半～4時半

ところ：エルおおさか606号室

地下鉄谷町線・京阪「天満橋」駅より西へ300m（電話 06-6942-0001）

資料代：500円

報告：「中学校歴史教科書を検討する」

小牧 薫（大阪歴史教育者協議会委員長）

「中学校公民教科書を検討する」

平井美津子（子どもと教科書大阪21事務局長）

「中学校教科書の領土問題の記述を検討する」

飯田 光徳（日本・コリア協会大阪 理事長）

子どもと教科書大阪ネット21・沖縄平和ネットワーク関西の会

連絡先：子どもと教科書大阪ネット21事務局 06-6775-6539

